

製品安全データシート

炭酸カルシウム

作成 1993年 9月 1日

改定 2012年 11月 1日

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称： 炭酸カルシウム
会社名： 古手川産業株式会社
住所： 大分県津久見市合ノ元町1番4号
電話番号： 0972-82-1331
緊急連絡電話番号： 0972-82-1331
FAX 番号： 0972-82-4169

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性： 分類できない、分類対象外
人健康有害性： 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分 2A
その他は分類できない
環境有害性： 分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語： 警告
危険有害性情報： 重篤な眼の損傷
注意書き： 【安全対策】
適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
【応急処置】
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。
異物感が残る場合は医師の診断を受けること。
【保管】
なし。
【廃棄】
なし。

3 組成、成分情報

化学物質

化学名又は一般名：	炭酸カルシウム (Calcium Carbonate)
別名：	石灰石 (lime Stone)
化学式：	CaCO ₃
CAS番号：	4 7 1 - 3 4 - 1 (1317-65-3)
官報公示整理番号：	1 - 1 2 2
EINECS No.：	2 0 7 - 4 3 9 - 9
分類に寄与する不純物及び安定化添加物：	情報なし

4 応急措置

吸入した場合：	新鮮な空気のある場所に移動し、鼻・口の中を洗浄しうがいをする。 気分が悪い時または多量に吸入した場合は、医師の手当て、診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	付着部または接触部は水で洗い流す。
目に入った場合：	目を擦らず直ちに多量の水で洗い流す。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。 異物感がある場合は医師の診断を受ける。
飲みこんだ場合：	速やかに口をすすぐ。多量の場合は、多量の水または食塩水を飲ませはかせたのち、医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

消火剤：	不燃性の物質であり、周囲の火災に対応した消火剤を使用する。
特有の消火方法：	一般的な火災時の消火方法による。
消火を行う者の保護：	適切な空気呼吸器、適切な化学用保護衣を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時処置	処理作業においては、保護具（手袋、保護眼鏡、防塵マスク）を着用する。
環境に対する注意事項：	河川等に流入しないようにする。
回収：	漏出物は静かに掃き集めるか、掃除機を用い回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：	粉塵を立てないような容器、輸送手段、移送手段をとる。
安全な取扱い注意事項：	粉塵が発生しないように注意して取扱う。 適切な保護具（手袋、保護眼鏡、防塵マスク）を着用する。

保管

適切な保管条件：	袋物は屋内保管庫に保管する。 バラ荷の場合は密閉されたタンクに貯蔵する。
容器包装材料：	吸湿性の少ない包装材料を使用する。

8 暴露防止及び保護措置

管理濃度：

許容濃度（ばく露限界値、： 第3種粉塵として 2 m g/m^3 （吸入性粉塵）、 8 m g/m^3 （総粉塵）。
生物的ばく露指標）

ACGIH（2010年版）： TLV 設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具： 適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具： 保護手袋を着用すること。

眼の保護具： 眼の保護具を着用すること。（安全ゴーグル、顔面シールド等）

9 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など： 白色～灰白色、微粉末

臭い： 無臭

PH： 8.5～9.5

引火点： 不燃性

爆発範囲： データなし

蒸気圧： データなし

蒸気密度（空気=1）： データなし

比重（密度）： 2.7 g/cm^3

溶解度： 水に僅かに可溶（0.001%）
希塩酸で分解して炭酸ガスを発生しながら溶ける。

オクタノール/水分配係数： データなし

自然発火温度： 不燃性

分解温度： 825°C

臭いのしき値： データなし

蒸発速度（酢酸ブチル=1）： 非該当

燃焼性（固体、ガス）： 不燃性

粘度： データなし

10 安定性及び反応性

安定性： 通常の使用・取扱いでは安定。

危険有害反応性可能性： 酸と混ざると炭酸ガス（二酸化炭素）を発生しながら溶解する。
 825°C 以上の加熱により熱分解し、酸化カルシウムと二酸化炭素ガスを発生する。

避けるべき条件： 高湿度、熱。

混触危険物質： 酸類。

危険有害性のある分解生成物： 酸化カルシウム、二酸化炭素ガス。

11 有害性情報

急性毒性 経口 マウス LD_{50} $6,450\text{ m g/k g}$

皮膚腐食性・刺激性： 分類できない。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 情報がなく分類できないが、微粉末状であり眼に入れば痛みを伴うことから 2A とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし。
生殖細胞変異原性	: データなし。
発がん性	: データなし。
生殖毒性	: データなし。
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	: データなし。
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	: データなし。
吸引性呼吸器有害性	: データなし。

1 2 環境影響情報

水生環境急性有害性	: データなし。
水生環境慢性有害性	: データなし。

1 3 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方自治公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
容器及び包装	: 容器は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4 輸送上の注意

国際規制	
国連分類	: 該当しない。
国連番号	: 該当しない。
国内規制	
陸上規制情報	: 特段の規制はない。
海上規制情報	: 特段の規制はない。
航空規制情報	: 特段の規制はない。
安全対策	: 輸送に対しては、直射日光を避け、容器の破損がないよう丁寧に扱い荷崩れの防止を確実に行う。

1 5 適用法令

労働安全衛生法	: 粉塵則
化審法	: 特定化学物質・監視化学物質に該当しない。
化学物質管理推進法(PRTR法)	: 該当しない。
毒劇物及び劇物取締法	: 該当しない。
消防法	: 該当しない。
航空法	: 該当しない。

1 6 その他の情報

参考文献：

ケミカルデータサービス、化学品情報（1993）

化学便覧改訂4版（1993）

日本産業衛生学会許容濃度等の勧告（2010）

記載内容については、すべての資料や文献を調査していないため情報漏れがある可能性と、新しい知見や従来の説の訂正による内容の変更等もあることから、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は用途用法に適した安全対策を講じた後に実施願います。